



開発した「志高のエゾシカレー」

「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール応募団体  
北海道士幌高等学校 肉加工専攻班  
【士幌町】

エゾシカを資源に！～食で広めるエゾシカの環～

【はじまりは？】

士幌町内でエゾシカによる農作物の被害が増えているという話を農家の方から聞きました。シカ肉自体はなじみがあり、栄養価も高いことは知られていますが、消費量が少ないということに着目し、「駆除したエゾシカ肉を食用として活用できれば地域の課題も解決できるのでは」と考え、エゾシカの肉を使った食品開発を始めました。

【おもな活動】

士幌町内の猟友会からシカ肉の提供を受けて、オリジナルのカレー「志高のエゾシカレー」を製造し、試験販売を行いました。

オリジナルのレシピは、士幌町の道の駅の食堂や町内のホテルのシェフなど、地元の方々からの協力を得ながら作成しました。

積極的にPRできる場として、道の駅や帯広市内で開催されるイベントなどに参加するとともに、消費者の生の声を聞いて、商品の改善に繋げています。



イベントでの販売会

【ここが自慢】

【エゾシカ肉の更なる商品開発を進めます】

私たちは、エゾシカ肉を使用した食品開発を通じて、エゾシカの捕獲の様子や解体作業を見学するなど、食材となるまでの過程も学びました。

地元の方々の協力を得て開発した「志高のエゾシカレー」は、令和4年度にジビエコンテストへの参加、令和5年度に大阪の阪急百貨店で開催された北海道物産店に出品するなど、エゾシカ肉を多方面にPRすることができました。

現在は、「鹿肉のしぐれ煮」を開発中で、「高齢者への栄養補給として、介護施設などへ提供できれば」との思いで商品開発を進めています。

連絡先

代表者名：會田 小子さん／設立：2013年／会員：5名

住所：北海道河東郡士幌町字音更21番地15

電話番号：01564-5-3121

F A X：01564-5-4130

E-mail：shihoronoujyoubu@gmail.com

URL：http://shihoro-highschool.com